



## 研究業績（2023年から）

### 学会・研究会発表

#### <2023>

- 1) Hori D. Hybrid aortic arch repair for complicated aortic dissection. The 5th Cardiothoracic Expert Forum. China, Apr 2023
- 2) 濑手裕子、山本貴裕、光山晋一、宮内忠雅、堀大治郎、眞田順一郎. 傍腎動脈腹部大動脈瘤 (PRAAA) に対する EVAR 治療の有用性. 第 51 回日本血管外科学会学術総会. 東京、2023 年 6 月
- 3) 堀大治郎. 解離症例における断端形成テクニック. JLL Specialist Seminar (Web 開催). 2023 年 6 月
- 4) 堀大治郎、山本貴裕、光山晋一、瀬手裕子、宮内忠雅. TT-MAZE におけるコスト面での一工夫. 第 7 回日本低侵襲心臓手術学会学術集会. 大阪、2023 年 6 月
- 5) 山本貴裕、堀大治郎. Excluder Conformable 留置後に中枢側へ migration した 1 例. 第 7 回 北関東ステントグラフトクラブ. 東京、2023 年 7 月
- 6) 堀大治郎. 大動脈弁狭窄症へのアプローチ～Up to Date 大動脈弁置換術～. 北足立郡市医師会学術講演会. 埼玉、2023 年 9 月
- 7) 堀大治郎. 大動脈解離に対する TEVAR の Guideline および Global Consensus と日本での現状. Medtronic Aortic Masters Japan Meeting 2023. 東京、2023 年 9 月
- 8) 堀大治郎. 大動脈手術におけるフレイルティの影響. 第 76 回日本胸部外科学会定期学術集会. 宮城、2023 年 10 月
- 9) 堀大治郎、山本貴裕、光山晋一、瀬手裕子、宮内忠雅. 血管機能と心臓手術関連急性腎障害の関連性について. 第 76 回日本胸部外科学会定期学術集会. 宮城、2023 年 10 月
- 10) 瀬手裕子、山本貴裕、光山晋一、宮内忠雅、堀大治郎、眞田順一郎. ePTFE グラフトを用いた branched device による内腸骨動脈温存 EVAR. 第 64 回日本脈管学会学術総会. 神奈川、2023 年 10 月
- 11) 堀大治郎. 僧帽弁置換術～EPIC の使用経験～. Abbott EPIC Web 講演会 (Web 開催). 2023 年 11 月
- 12) 堀大治郎. 当院における iNO の使用経験. さいたま心臓手術周術期 iNO WEB セミナー 2023 (Web 開催). 2023 年 12 月
- 13) 堀大治郎. 大動脈弁狭窄症に対する外科的アプローチ. 大動脈弁狭窄症に対するハートチームアプローチ (Web 開催). 2023 年 12 月
- 14) 堀大治郎. 心房細動治療に対する外科的治療の進歩. 医療連携セミナー:心房細動治療の最前线 (Web 開催). 2023 年 12 月

#### <2024>

- 15) 堀大治郎. B 型大動脈解離に対する治療戦略. 第 1 回 GORE 大動脈解離フォーラム～ゴア





TAG による大動脈解離の治療戦略～. 東京、2024 年 3 月

- 16) 堀大治郎. 心臓血管外科領域における SGLT2 阻害薬への期待. 興和株会社社内勉強会. 埼玉、2024 年 3 月
- 17) 濑手裕子、眞田順一郎、宮内忠雅、山本貴裕、堀大治郎. Physician-modified iliac branch device を用いた内腸骨動脈温存 EVAR. 第 52 回日本血管外科学会学術総会. 大分、2024 年 5 月
- 18) 堀大治郎. Total Thoracoscopic MAZE & 単独 MICS MAZE -外科的不整脈治療の選択性-心原性脳梗塞に対する左心耳マネジメントのエビデンスと新たな外科治療の可能性. Century Medical Seminar. 名古屋、2024 年 5 月
- 19) 山本貴裕、瀬手裕子、宮内忠雅、堀大治郎. Blow Out 型左室自由壁破裂に対して Impella を用いて心拍動下手術を施行した 1 例. 第 195 回日本胸部外科学会関東甲信越地方会. 宇都宮、2024 年 6 月
- 20) Daijiro Hori. New developments & management in the treatment of TBAD. Aortic Master 2024. Hanoi, Vietnam, Oct 2024
- 21) 堀大治郎. Thoraflex と Relay の有用性. Thoraflex & Relay Group Meeting. 金沢、2024 年 11 月
- 22) 山本貴裕、木村直行、堀大治郎、白石学、岡村誉、山口敦司. 弓部大動脈奇形を有した急性 A 型大動脈解離における治療成績と臨床像に関する検討. 第 77 回日本胸部外科学会定期学術集会. 金沢、2024 年 11 月
- 23) 堀大治郎. Thoraflex の特徴と使用方法. 第 86 回日本臨床外科学会学術集会. 宇都宮、2024 年 11 月

#### <2025>

- 24) 堀 大治郎. 胸部大動脈疾患治療のための最新のガイドライン. Medtronic Aortic Academic Conference 2025. 川崎. 2025 年 3 月
- 25) 堀 大治郎. 心臓手術における NO の有用性と重要性. iNO Seminar in 仙台. 仙台. 2025 年 4 月
- 26) 堀 大治郎. 外科的大動脈弁治療～最近のエビデンスとは～. 上尾医師会学術講演会. 上尾. 2025 年 5 月
- 27) 柿内 健志. 当院における Thoraflex Hybrid の初期成績. 第 53 回日本血管外科学会学術総会. 小倉. 2025 年 5 月
- 28) 柿内 健志. 大動脈弓部置換術後の残存解離性胸部下行大動脈瘤と腹部大動脈瘤に対して 3 期的術を行った一例. 第 53 回日本血管外科学会学術総会. 小倉. 2025 年 5 月
- 29) 堀 大治郎. Treatment Strategy for Thoracic aortic aneurysm ～胸部大動脈疾患治療のための最新のガイドライン～. Medtronic Aortic Academy : Advances in Thoracic Aortic Disease. 博多. 2025 年 5 月
- 30) 堀 大治郎. EPIC 生体弁の特徴～EPIC 弁が適応となる症例とは～. Abbot Seminar. 埼玉. 2025 年 7 月
- 31) 堀 大治郎. Treatment Strategy for Thoracic aortic aneurysm ～胸部大動脈疾患治療のための



最新のガイドライン～. Medtronic Aortic Academy : Advances in Thoracic Aortic Disease. 大阪. 2025年10月

- 32) Daijiro Hori. Sternum Management in Open Cardiac Surgery. Johnson & Johnson Roundtable Discussion. Osaka. 2025年10月
- 33) 堀 大治郎. ケースディスカッション:Bicuspid Valve. Edwards AVR Forum 2025:大動脈弁疾患に対する最新治療戦略. 大阪. 2025年11月
- 34) 堀 大治郎. Paper から読み解く Epic の耐久性と適用 Epic の耐久性と適用. Abbot Cardiac Surgery Event Hub Webinar 『弁膜症治療の部屋』. 埼玉. 2025年11月
- 35) 柿内 健志、岩崎 里衣、山本 貴裕、堀 大治郎. 高度石灰化病変に対する AAA の治療経験. 第9回北関東ステントグラフトクラブ. 埼玉. 2025年11月
- 36) 柿内 健志、岩崎 里衣、山本 貴裕、堀 大治郎. 人工血管置換術後の屈曲に起因する溶血性貧血の一例. 第199回日本胸部外科学会関東甲信越地方会. 埼玉. 2025年11月
- 37) Daijiro Hori. Three-year safety, effectiveness, and quality-of-life of Hybrid Ablation versus Catheter Ablation: Results from the CEASE-AF trial. The 18th Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Session. Yokohama. 2025年11月
- 38) Daijiro Hori. Treatment Strategy for Thoracic aortic aneurysm ～胸部大動脈疾患の最新のガイドライン～. Medtronic Aortic Academy Thoracic Boot-Camp 2025. Kawasaki. 2025年11月
- 39) Daijiro Hori. Selecting the Optimal Approach for Complex Arch Pathology ～Open Hybrid or Endovascular～. Medtronic Thoracic Technical Forum 2025. Kawasaki. 2025年11月

## 学会セミナー

### <2023>

- 1) ランチョンセミナー：堀 大治郎. 大動脈解離へのTEVARの現状と治療戦略. 第51回日本血管外科学会学術総会. 東京、2023年5月
- 2) 卒後教育セミナー：堀大治郎. 第76回日本胸部外科学会定期学術集会. 宮城、2023年10月

### <2024>

- 3) ランチョンセミナー：堀大治郎. 低侵襲左心耳マネジメントのエビデンスと新たな外科治療の可能性. STROKE 2024. 横浜、2024年3月
- 4) ランチョンセミナー：堀大治郎. ハイドロフィットの適正使用とThoraflex Hybridへの応用. 第52回日本血管外科学会学術総会. 大分、2024年5月
- 5) Sponsored Seminar: 堀大治郎. EPIC弁の特徴と有用性について. 第195回日本胸部外科学会関東甲信越地方会. 宇都宮、2024年6月
- 6) Afternoon Seminar: 堀大治郎. 大動脈解離に対する治療戦略. 第195回日本胸部外科学会関東甲信越地方会. 宇都宮、2024年6月
- 7) Luncheon Seminar: Daijiro Hori. Our Learnings from Japan: The benefits of using Thoraflex Hybrid and Aquabrid. 38th EACTS (European Association for Cardio-Thoracic Surgery) meeting. Lisbon, Portugal, Oct 2024



- 8) Coffee Seminar : Daijiro Hori. MICS MAZE and Thoracoscopic Left Atrial Appendage Closure. ISMICS2024 (International Society of Minimally Invasive Cardiothoracic Surgery), Osaka, Nov 2024

<2025>

- 9) Hands on Seminar : 堀 大治郎、伊藤 丈二、早津 幸弘、橋口 仁喜 1. Knot Pusher と Cor KNOT を用いた MICS AVR. 第 55 回日本心臓血管外科学会学術総会. 下関. 2025 年 2 月
- 10) Sponsored Seminar: 堀 大治郎. 心原生脳梗塞予防の外科的アプローチ～胸腔鏡下左心耳閉鎖術～. BSNET 2025. 神戸. 2025 年 7 月
- 11) ランチョンセミナー: 堀 大治郎. 論文から見た MICS-AVR の有用性とマネジメント. JMICS. 宇都宮. 2025 年 7 月
- 12) Hands on Seminar: 堀 大治郎. MICS-MVP. JMICS Hands on Seminar. 宇都宮. 2025 年 7 月

座長、司会、Commentator

<2023>

- 1) 座長 : 堀大治郎. 大動脈治療. Medtronic Study Conference. 東京、2023 年 6 月
- 2) 座長 : 堀大治郎. 大動脈解離に対する Frozenix の使用方法. FROZENIX Expert Meeting ONLINE. 埼玉、2023 年 9 月
- 3) Commentator : 堀大治郎. TEVAR Session. 第 20 回彩の国 Endovascular Surgery 研究会. 埼玉、2023 年 11 月

<2024>

- 4) 座長 : 堀大治郎. 心臓・弁膜症 1. 第 195 回日本胸部外科学会関東甲信越地方会. 宇都宮、2024 年 6 月
- 5) 座長: 堀大治郎. Poster Session. 第 29 回日本 Advanced Heart & Vascular Surgery/OPCAB 研究会. 東京、2024 年 7 月
- 6) 座長 : 堀大治郎. ステントグラフトと Arterial Stiffness. Z Conference in Tokyo 2024. 東京、2024 年 7 月
- 7) 座長 : 堀大治郎. Frozenix. 第二回北関東 FROZENIX Strategy update セミナー. 浦和、2024 年 9 月
- 8) 座長 : 堀大治郎. U-35 Case Report Award・地方予選会. 第 31 回 日本血管外科学会関東甲信越地方会. 川越、2024 年 9 月
- 9) 座長 : 堀大治郎. Journal Session. Medtronic Aortic Masters Japan Meeting 2024. 東京、2024 年 9 月
- 10) 座長 : 堀大治郎. 最新の大動脈解離治療の戦略と低侵襲治療の取り組み、大動脈解離における TEVAR 治療戦略の進化と最新の臨床成績. 第 77 回日本胸部外科学会定期学術集会. 金沢、2024 年 11 月
- 11) 座長 : 堀大治郎. ワークショップ : Frozen elephant trunk の現状と未来. 第 86 回日本臨床外



科学会学術集会. 宇都宮、2024年11月

<2025>

- 12) 座長：堀 大治郎. 弁膜症 1. 第 275 回日本循環器学会関東甲信越地方会. 東京. 2025 年 2 月
- 13) 座長：堀 大治郎. Medtronic Aortic Academy: Advances in Thoracic Aortic Disease. 博多. 2025 年 5 月
- 14) 座長：堀 大治郎. 大動脈. 第 276 回日本循環器学会関東甲信越地方会. 東京. 2025 年 6 月
- 15) Panelist: Daijiro Hori. EVAR 2. A3 Summit Hong Kong. Hong Kong. 2025 年 9 月
- 16) Panelist: Daijiro Hori. EVAR 2. ENCORE Seoul. Seoul, Korea. 2025 年 9 月
- 17) 座長：堀 大治郎. JATS Case Presentation Awards 心臓 5. 第 78 回日本胸部外科学会定期学術集会. 大阪. 2025 年 10 月
- 18) 座長：堀 大治郎. 大血管 1. 第 199 回日本胸部外科学会関東甲信越地方会. 埼玉. 2025 年 11 月



## 論文、総説

### <2023>

- 1) 堀大治郎、山本貴裕. 外科的不整脈手術・左心耳閉鎖術. 臨床雑誌 内科 132(5):921-926、2023年11月
- 2) 濑手裕子、眞田順一郎、宮内忠雅、光山晋一、山本貴裕、堀大治郎. EVAR 術中の塞栓症により経時に下肢虚血、小腸虚血、腸腰筋血腫を来たした1例. 脈管学 2023;63(8):133-138.

### <2024>

- 3) Hori D, Yamamoto T, Kimura N, Yamaguchi A. Left ventricular remodeling and long-term outcomes of aortic stenosis patients receiving 19mm Mosaic. Journal of artificial organs 2024;27(1):32-40
- 4) Hori D, Nomura Y, Taniguchi Y, Yuri K, Mieno M, Kimura N, Yamaguchi A. The effect of balloon-expandable stent and self-expanding stent on changes in mitral annular motion after aortic valve replacement in patients with aortic stenosis. Journal of artificial organs. 2024;27(1):23-31.
- 5) 山内豪人、荒川衛、堀大治郎、八木萌香、木村直行、山口敦司. Superior Vena Cava Syndrome due to Metastatic Cardiac Tumor: Report of a Case. 胸部外科. 南江堂. 2024年8月
- 6) Yamamoto T, Kimura N, Hori D, Mieno M, Okamura H, Kawahito K, Yamaguchi A. Morphological characteristics and outcomes of aortic repair of acute type A aortic dissection occurring in patients with aortic arch branching variants. Surgery Today 2024. doi: 10.1007/s00595-024-02919-6.

### <2025>

- 7) Naoyuki Kimura, Yojiro Machii, Daijiro Hori, Makiko Mieno, Naoki Eguchi, Manabu Shiraishi, Atsushi Yamaguchi, Kenji Matsumoto, Masashi Tanaka. Influence of false lumen status on systemic inflammatory response triggered by acute aortic dissection. Sci Rep 2025;15(1):475
- 8) Yamamoto T, Kimura N, Hori D, Mieno M, Shiraishi M, Okamura H, Kawahito K, Yamaguchi A. Morphological characteristics and outcomes of aortic repair of acute type A aortic dissection occurring in patients with aortic arch branching variants. Surgery Today 2025;55(3):414-424
- 9) Daniel Körfer, Brian Wong, Masahiko Fujii, Daijiro Hori, Daichi Takagi, Markus Wortmann, Phillip Geisbusch, Michelle Manesh, Gregory A Magee, Matthias Karck, Katrin Meisenbacher, Dittmar Bockler, Andreas S Peters. Unintentional false lumen placement of frozen elephant trunk in aortic dissections: root cause analysis of morphological risk factors. Eur J Cardiothorac Surg. 2025 Oct 2;67(10):ezaf349